

【ブルーリボンキャラバン】
もっと知ってほしい大腸がんのこと 2011 in 大阪
アンケート結果の報告

2011年12月4日(日)、ブリーゼプラザ小ホールにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。140名の方にお申し込み頂き、当日は112名の方が参加され、うち、70名の方からご意見を頂きました(回収率62.5%)。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。但し、掲載が不適切と考えられる数件のコメントについては、割愛させて頂いております事、ご了承下さい。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

- | | |
|---|-------|
| ① キャンサーネットジャパンのホームページ(ブログ)などのイベント告知 | 18.6% |
| ② キャンサーネットジャパン他のtwitter、facebookなどのSNSのイベント告知 | 2.9% |
| ③ UDX オープンカレッジのホームページ | 2.9% |
| ④ キャンサーチャンネル(CancerChannel)のイベント告知 | 2.9% |
| ⑤ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ | 38.6% |
| ⑥ 友人・知人に誘われて | 4.3% |
| ⑦ 新聞・雑誌などマスメディアの告知 | 8.6% |
| ⑧ 病院でのポスター告知など | 10.0% |
| ⑨ その他() | 11.4% |
| 無記 | 0.0% |

(2) あなたのお立場に○印をお願いします。

- | | |
|--------------------------|-------|
| ① 患者 | 38.6% |
| ② 患者の家族・友人 | 15.7% |
| ③ 医療関係者(医師・看護師・薬剤師・その他:) | 21.4% |
| ④ プレス関係 | 0.0% |
| ⑤ その他() | 21.4% |
| 無記 | 2.9% |

(3) 講演に関するご感想を教えてください。

■ 特別講演: 工藤 裕美子 氏 「大腸がんになったこと、オストメイトになったこと」

① 大変参考になった	47.1%
② 参考になった	50.0%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.4%
無記	1.4%

■ 基調講演(1)石黒 めぐみ 氏「大腸がんとは？予防・検診の実際」

① 大変参考になった	64.3%
② 参考になった	34.3%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	1.4%

■ 基調講演(2)金澤 旭宣 氏「大腸がんの外科的治療と補助療法」

① 大変参考になった	62.9%
② 参考になった	32.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	4.3%

■ 基調講演(3)佐藤 太郎氏「大腸がんの薬物療法（抗がん剤・分子標的薬）」

① 大変参考になった	64.3%
② 参考になった	31.4%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	4.3%

(4) Q&A セッション・トークセッションに関するご感想を教えてください。

① 大変参考になった	30.0%
② 参考になった	34.3%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	35.7%

(5) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	30	42.9%
② インターネット	41	58.6%
③ 同じ病気の患者	12	17.1%

④ がん患者会	7	10.0%
⑤ 患者団体・患者支援団体	10	14.3%
⑥ 病院の相談窓口	16	22.9%
⑦ NPO などの相談窓口	3	4.3%
⑧その他	6	8.6%
無記	10	14.3%

(6) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	40	57.1%
② 医師情報（専門医など）	41	58.6%
③ 治療法の情報	46	65.7%
④ 薬剤に関する情報	29	41.4%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	18	25.7%
⑥ 医療費に関する情報	23	32.9%
⑦ その他	4	5.7%
無記	6	8.6%

(7) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	22.9%
② がんの検診の推進	21.4%
③ がん治療（研究）の推進	30.0%
④ 治療後の社会的支援	12.9%
⑤ その他	4.3%
無記	8.6%

(8) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	61.4%
② 思う	31.4%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	2.9%
無記	4.3%

(10) その他、今回のセミナーに参加してのご感想・ご意見等ございましたら下記に記載ください。

【患者】

- ・日本の治療が世界でトップと聞きました。大変力強いですし、判りやすく熱心に治療の現状を話して頂いて、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ストーマ患者なので大変良かったです。（工藤裕美子さんのお話がとても胸が痛みまし

た。)

- ステージⅣです。Ⅲまでの説明は多いのですが、生存率 13~15%に対しての情報が少なすぎるように感じました。
- セミナーの内容はわかりやすく良かったです。ありがとうございました。ブルーリボンキャラバンは意義のある啓蒙活動だと思います。
- 大変参考になりました。ありがとうございました。
- 大腸がんになり、ストーマをつけております。ストーマの付け方を詳しく教えてほしいと思います。
- ストーマ患者さん自身の話が聞けて、メンタル面で参考になりました。自分も患者なので、体験談は強い気持ちになれます。さらにこういうセミナーを受ける機会があれば受けたいです。
- とても参考になりました。情報番組の報道を心からお待ちしております。本日はありがとうございました。
- 話の内容がとてもわかりやすかったです。
- 勉強になりました。今後も油断をしないで、病気と向き合っていきたいと思います。
- 各ドクターの講演内容について、スライド内容の写しをいただきたい。今後の講演会はそんな仕組みにしてほしい。有意義な内容ですので。

【患者の家族・友人】

- 早期発見・治療のためにも、検診が大切だと思いました。食品の市場での出回るのを脂分、塩分を気をつけるようにして頂きたい。
- パネルディスカッションも、問いに非常に丁寧に親切に、気を遣って頂いて、しゃべっているのが非常に印象的であり、格調高く感じ、良かった。よくわかって良かった。ありがとうございました。
- とても勉強になりました。ありがとうございました。講演内容は、どの方のお話も大変わかりやすかったです。時間があっという間に過ぎたように思います。とても有意義な時間でした。感謝申し上げます。早期発見のために、定期検査は必ず受けていこうと思います。
- 基調講演の内容がわかりやすかったです。夫が大腸がんの手術を受け、今後、薬物療法を受ける予定です。家族の協力で支えて行きたいと思います。貴重なお話、ありがとうございました。

【医療関係者】

- 大腸がんについて、検診から治療まで、とても幅広く知識を吸収する事が出来ました。
- 現場の臨床医ですが、本年初めて、ピンクリボン、ブルーリボンキャンペーンを1回ずつ拝聴しました。一般向けのイベントに参加させて頂いて、初めて得られる視点もあるのだと改めて気付きました。やはり、当事者の訴えを自分の患者として聞くのと、講演の場で聞くのとでは全く状況が異なります。日ごろの自分を振り返って反省するためにも、大変良い機会となりました。

- オストメイトとなる場合には QOL にどれくらい変化があるのだろうか？治療を行う上で、どの治療がいいのか主治医との適切なコミュニケーションをとるための注意点も聞いてみたい。
 - 大腸がんだけでなく、すべてのがんに対する内容でもあったのかなと思いました。
 - お疲れ様でした。一人目の人のマスコミへのつつこみは、本当にごもつとも。とても素晴らしいプレゼンでした。ありがとうございます。
 - 一般の方（非がん患者）から、現在治療中の方まで来場されて、質問されている中で、うまくパネルディスカッションをまとめていた、松川アナウンサー、とても素晴らしかったです。
- 5.について。私は医師なので患者さんを見ていますが、一次治療までは主治医からの情報のみで走り始めておられることが多いと思います。このごろはネットからの情報も多いですが、不確かなことが多く、必ずしも患者さんの利益につながっていないと思います。メディア（TV、ラジオ）の情報は「鵜呑み」にしてしまう方も多いので、メディアと医療とがもっと適切な形で連携できたらとても良いと思います。
- 6.について。①～⑥すべて重要だと思いますが、情報に惑わされずに専門家をある程度信頼していくことも大切に思います。
- 7.について。我が国における臨床治験の拡充、医療行政の改革（保険制度など）そして、緩和ケアの啓蒙。
- 8.について。団体によっては、多少ひとりで走ってしまうような方向も見られますが、大滑重要と考えています。

【その他】

- 目下、現場の状況を知ることが必要と思っています。
- 大変役に立ち、がん検診を定期的に受ける事が必要である事が、セミナーに参加して思いました。今後、情報等を希望します。
- ストーマ、オストメイトの事は全く知らなかったので、お話が聞けて良かったです。まだ若干ですが、検査を受けようと思いました。
- 身近に患者がいましたので、参考になりました。尚、自分自身もストーマ（直腸がん）になって 38 年目ですが、トークセッションで分かり易く医学療の進歩を強く感じました。このような機会は大切だと思います。
- 軽く見過ごさず、早期にきちんと対応することがいかに大切か。まさかという思いと怖さからどこか逃げたい気持ちが、病院への足を遠ざけてしまっている。もっと真剣に健康診断結果を見なければ、と思いました。
- 本日は、大変貴重な機会をいただき、ありがとうございました。私は来年度から看護学校に入学し、将来は看護師として働くこととなります。そのため、本日の公開講座に出席出来たことで大腸がんという病について理解を持つことができました。自身や家族、友人に大腸がんの人が現れても、少し安心出来ると思います。また、自分が看護師になった際、患者との対話、知識の共有ができるのではないかと思います。
- 手術が出来ない患者に対する化学療法に進歩に驚いた。自分で自分の細胞を攻撃するが

んという病のやっかいさから、なかなか決定的な治療法が見つからない中、少しずつの進歩にもどかしいが、期待するしかない。

- 大変参考になりました。
- 大変参考になりました。ありがとうございます。